学校番号	1204

平成３１年度　芸術科

教科	芸術	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「tutti２」　（教育出版）						
副教材等	「MUSIC　NOTE 基礎から学ぶ高校音楽」（啓隆社）「歌コレ２０１８」（ｼﾝｺｰﾐｭｰｼﾞｯｸ）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」の４つの分野を年間通して学習します。
・様々な音楽表現を通して感性を高め、音楽文化の多様性を尊重する態度の形成を目指します。
・学習活動では個人活動以外に、合唱や少人数グループで合奏や創作課題に取り組みます。
・学習の到達度は、授業態度、ワークシート、実技テストおよび提出作品で評価します。

２　学習の到達目標

・主体的・協働的に音楽の幅広い活動を通して、生活や社会の中の音や音楽、文化的･歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解する。
・個性や意図をもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を深く聴いて感じたことを文章で表現し、曲や演奏について根拠を持って批評する資質・能力を高める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	・主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、音楽の多様性についてを尊重する態度を身につけている。	・歌唱・器楽・創作表現に関わる知識や技能、を得たり生かしたりしながら、その表現上の効果を理解し、個性や意図をもって表現を創意工夫している。	・曲想と音楽を形作っている要素やその働き、文化･歴史的背景との関わりなどの知識や様々な曲種や表現形態に応じた発声や奏法、創作の技能を身につけている。	・曲や演奏に対して、根拠を持って自ら味わい批評することができている。 ・音楽を形作っている要素及び音楽に関する用語や記号を音楽における働きと関わらせて理解している。
評価方法	観察 ワークシート	観察、演奏の聴取 実技テスト 提出作品	観察、演奏の聴取 実技テスト 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	歌唱	【斉唱】 瑠璃色の地球 【他者との調和を意識して歌う技能－3，5度のハモリ】ほたるこい、ゆず等	○	○	○		a:主体的、協働的に歌唱練習・パート練習に取り組んでいる b:カノン形式の特徴を感じとり、個性や意図をもって表現を創意工夫している c；曲種や表現形態に応じた発声を身につけている	観察 演奏の聴取 実技テスト パート練習
	器楽 キーボード	【基本練習】 片手、両手での練習 【他者との調和を意識して演奏する技能　合奏】 あまちゃんのテーマ	○	○	○		a:主体的、協働的に器楽練習・アンサンブル練習に取り組んでいる b:楽譜に書かれた音楽表現をもとに個性や意図をもって表現を創意工夫している c；曲種や表現形態に応じた奏法を身につけている	観察 演奏の聴取 実技テスト
	創作	【リズムからの作曲】 4～8小節のリズムパターンを基に作曲をする 【楽典】 特徴的な音階、リズムパターン、コードネームなど	○	○	○		a:主体的、協働的にグループ活動やアンサンブル練習に参加している b:創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、個性や意図をもって表現を創意工夫している。 c；他グループの演奏に対して、根拠を持って自ら味わい批評することができている：正しい楽典の理解、記譜ができている	観察 演奏の聴取 ワークシート 演奏発表 (提出作品)
	鑑賞	【3分鑑賞】 3分程度の楽曲を鑑賞し、音楽を形作る要素や楽器の音色の特徴を聴き取る訓練をします。 【世界のポピュラー音楽】	○			○	a:主体的に深く音楽を聴取し、グループでの感想共有の場では協働的に活動に参加している　:音楽の多様性についてを尊重する態度を身につけている。 d：曲や演奏に対して、根拠を持って自ら味わい批評することができている。：音楽を形作っている要素及び音楽に関する用語や記号を音楽における働きと関わらせて理解している。	観察 ワークシート

2学期	歌唱	【歌詞理解、曲想に応じた発声で歌唱表現する】 日本のポップス 【他者との調和を意識して歌う:3部合唱】 トトロメドレーCOSMOS 等	○	○	○		a:主体的、協働的に歌唱練習・パート練習に取り組んでいる b:歌詞表現から曲想を感じとり、個性や意図をもって表現を創意工夫している c; 曲種や表現形態に応じた発声を身につけている	観察 演奏の聴取 実技テスト パート練習
	器楽	【箏】 基本奏法 さくら(初級～上級) 【合奏】 各楽器の基本奏法 合奏練習～	○	○	○		a:主体的、協働的に器楽練習や合奏に取り組んでいる b:楽譜に書かれた音楽表現をもとに個性や意図をもって表現を創意工夫している c; 曲種や表現形態に応じた奏法を身につけている	観察 演奏の聴取 実技テスト
	創作	【日本の音階をつかったフレーズづくり】 箏の平調子を基に短いフレーズを作曲をする 【楽典】 特徴的な音階、リズムパターン、コードネームなど	○	○	○	○	a:主体的、協働的にグループ活動やアンサンブル練習に参加している b:創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら個性や意図をもって表現を創意工夫してやいる。 c; 曲想と音楽を形作っている要素やその働き、文化･歴史的背景との関わりなどの知識や様々な曲種や表現形態に応じた創作の技能を身につけている。 d; 他者の発表に対して、根拠を持って自ら味わい批評することができている。 正しい楽典の理解、記譜ができている	観察 演奏の聴取 ワークシート 演奏発表 (提出作品)
	鑑賞	【3分鑑賞】 【日本の伝統音楽を知ろう】(箏、津軽三味線、尺八) 古典･現代邦楽曲 【ミュージカル映画等】	○			○	a:主体的に深く音楽を聴取し、グループでの感想共有の場では協働的に活動に参加している。音楽の多様性についてを尊重する態度を身につけている。 d:曲や演奏に対して、根拠を持って自ら味わい批評することができている。 音楽を形作っている要素及び文化･歴史的背景との関わりなどの知識と関わらせて理解している。	観察 ワークシート

3学期	歌唱	【歌詞理解、曲想に応じた発声で歌唱表現する】 【他者との調和を意識して歌う:3部合唱】 この地球のどこかへ等	○	○	○		a:主体的、協働的に歌唱練習・パート練習に取り組んでいる b:歌詞や音楽の構成から曲想を感じとり、個性や意図をもって表現を創意工夫している c;速度、強弱記号の歌唱表現や 曲種や表現形態に応じた発声を身につけている	観察 演奏の聴取 実技テスト パート練習
	創作・鑑賞	【3分鑑賞―ビブリオバトル】 楽曲の特徴や面白さを相手に伝える 【ミュージカル映画等】	○	○		○	a: 主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、音楽の多様性についてを尊重する態度を身につけている。 b:創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、自己のイメージや意図をもって表現を創意工夫している。 d : 他者の発表に対して、根拠を持って自ら味わい批評することができている。 音楽を形作っている要素及び音楽に関する用語や記号を音楽における働きと関わらせて理解している。	【３分鑑賞―ビブリオバトル】 楽曲の特徴や面白さを相手に伝える 【ミュージカル映画等】

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:表現の技能　　d:鑑賞の能力（知識・理解）

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。